

ものづくりと安全セミナー

東海3県は「ものづくり」産業、特に輸送機械の製造業で有名です。昨今では、地球温暖化防止の対策として、ハイブリッドカーが東海の産業から産み出され、自動車の主流となりつつあります。二酸化炭素排出削減の観点から、社会からの期待も大きくなっています。一方、社会の安全に対する要求も大きくなり、ドライバーや歩行者の保護は、日常欠かせない社会インフラとして、自動車を中心とする輸送機器の安全の施策は急を要するものとなっています。

一般に自動車、鉄道車両、航空機等の輸送機器は、完全に自動で走るわけではありません。必ず、人間が操作の一端を担います。操作する人間や保守を行う人間と機械がうまく共存できなければ、事故の誘因となり得ます。これらはものづくりの設計の段階で考慮されなければなりません。

そこで本セミナーでは、人間と機械がうまく共存できる輸送機械の安全設計の基礎講演を通じて、「ものづくり」における安全設計の重要性や方法論を皆様にお伝えします。安全は社会の大きな要請の一つです。是非、本セミナーに御参加頂き、効率と安全を目指したものづくりの端緒となることを期待致します。



1. 日時 平成21年12月2日（水） 14:00～17:00
2. 場所 名古屋工業大学講堂会議室
3. セミナー内容

(1) 開催の挨拶

名古屋工業大学 学長
松井信行 氏

14:00～14:10

- (2) 輸送機械の人間－自動化の「衝突」(Conflict)とその解消方法
～人間は機械から何を読み取り、機械は人間から何を認識できるのか～

京都大学大学院工学研究科 教授
榎木哲夫 氏

14:10～15:00

- (3) インフラ協調システムの「ものづくり」と「しくみづくり」
～自動車ドライバーの視野外に存在する危険から救うインフラ協調システムの実現に向けて～

(株)豊田中央研究所
安全・情報システム研究部
ITSシステム研究室 室長
寺本英二 氏

15:10～16:00

- (4) 「ものづくり」における安全マネジメントのフレームワーク

名古屋工大戦略的大学連携室
コディネータ・特任教授
丹羽雄二 氏

16:10～17:00

本講演後、講師と参加者の情報交換会を予定しております。時間のある方はふるって御参加下さい。

主催：名古屋工業大学戦略的大学連携室
愛知工業大学戦略的大学連携室
大同大学戦略的大学連携室
豊田工業専門学校戦略的大学連携室
問い合わせ先：名古屋工業大学戦略的大学連携室
丹羽雄二
E-mail：niwa.yuji@nitech.ac.jp
Tel. 052-735-7424
Fax 052-735-7425

申し込み方法

当日参加を希望される方は御芳名 御所属 情報交換会の参加・不参加を

Fax: 052-735-7425 または

E-mail: watanabe.shigeru@nitech.ac.jp

宛 11/25までお知らせ下さい。

なお、自動車での来学は御遠慮下さい。